

県内の景気動向

全産業ベース総合全項目で悪化傾向に歯止め

先行きさらなる悪化見込まれず

1998.4月末

- 本調査の対象企業は県内の中小企業1000社
- 今回調査の有効回答企業数は390社
- 回答企業の業種別内訳
製造業195社・建設業44社・卸売業44社・小売業57社・サービス業50社

概況

5月の調査結果（4月末時点）によると前回調査と比較し、全産業ベースの総合全項目で僅かながらも改善となった。

業種別でみると、製造業は、業況を除いて僅かながらも改善の動き。建設業は、資金繰りを除いて悪化の動き。卸売業は、全項目で大きくD I値を戻し改善の動き。小売業は、マイナスD I値が高いながらも全項目改善の動き。サービス業は、資金繰りを除いて改善の動きとなった。

3カ月先の予想は、全産業ベースの総合全項目で当月調査結果のD I値と比較すると改善予想。また各業種においては、建設・小売業の資金繰りを除いて改善を見込んでいる。建設・小売業の資金繰りを除いて改善を見込んでいる。

今回の調査結果では前回調査に比べ、D I値では改善となった業種・項目が多数見受けられたが、これは悪化回答の減少によるところが大きく、良化回答に反映されたものではないので景況感の回復にはまだ遠い。依然として、全産業ベースでは資金繰りを除いてマイナスD I値50を大きく超えているのが現状である。とはいえ、悪化回答の増加にストップがかかったことも事実である。

業況

製造業では「鉄鋼・非鉄」「精密機器」で改善となるも「一般機械」「電気機器」「輸送用機器」で悪化の動き。建設業では「建築」で悪化の動き。卸売業は「建築材料卸」で悪化となるも「衣服卸」「飲食料卸」「青果物卸」で改善の動き。小売業は「中小スーパー」で大きくD I値を下げたが、他業種はマイナスD I値が高いながらも改善となった。サービス業は「タクシー」「自動車整備」で悪化となるも「観光旅館」「情報サービス」で改善となる。

売上

製造業は「縫製」「一般機械」「電気機器」で悪化となるも「食料品」「鉄鋼・非鉄」「精密機器」で改善となる。建設業は「土木」「建築」とともに悪化の動き。卸売業は「建築材料卸」が冴えない。「衣服卸」「飲食料卸」は改善の動き。小売業は「飲食料販売」「家電品販売」で悪化の動きとなるも他業種においてはマイナスD I値高いながら改善の動きとなっている。サービス業は「タクシー」「自動車整備」で悪化となるも「情報サービス」がプラスに転化したほか、「観光旅館」「運送」でも改善の動きとなっている。

採算

製造業は「縫製」「一般機械」「プラスチック」で悪化となるも「酒造」「鉄鋼・非鉄」「精密機器」で改善となる。建設業は「土木」で若干の改善みられるも、「建築」で大きく悪化となる。卸売業は「建築材料」で悪化となるも「衣服卸」「飲食料卸」で改善の動き。小売業は「中小スーパー」で大きくD I値を下げたが「衣料品販売」「自動車販売」で改善となる。サービス業は「タクシー」「自動車整備」で悪化となるも「情報サービス」がプラスD I値に転化したほか「観光旅館」「運送」でも改善の動きとなっている。

資金繰

製造業では「酒造」「精密機器」がマイナスD I値解消となったほか「印刷」「鉄鋼・非鉄」でも改善となる。建設業は「土木・建築」とともに改善。卸売業は「衣服卸」「飲食料卸」で改善の動き。小売業は「中小スーパー」で大きくD I値を下げたが、「自動車販売」がプラスD I値に転化したほか他業種でも改善の動き。サービス業は「運送」が改善となったものの、「観光旅館」「タクシー」「自動車整備」で悪化となる。